

令和 年 月 日

島原市長 様

申請者(介護者) 住所
氏名
電話

印

島原市在宅高齢者介護見舞金支給認定申請書

介護見舞金の支給を受けたいので、次のとおり申請します。なお、対象要件の確認に必要な介護認定及び給付情報等について、調査することに同意します。

記

在宅高齢者の氏名		男・女	生年月日	年 月 日 (満 歳)	
住所	島原市 番地				
要介護区分	認定なし・要介護3・要介護4・要介護5 (要介護となった原因:)				
介護者世帯状況	氏名	続柄	年齢	職業	主な介護者一人に○印
入院・入所歴	病院・施設名	期 間			
		年 月 日 から 年 月 日 まで			
		年 月 日 から 年 月 日 まで			
		年 月 日 から 年 月 日 まで			

○振込先を下記の枠内に記入してください。

取扱金融機関名	銀行・信用金庫・農協・漁協・()				
	本店・支店・支所・出張所				
口座番号					
預金種別	1. 普通		2. 当座		
(フリガナ) 口座名義					

調 査 表

・ねたきりと認知症に区分していますので、該当するところに○印を記入してください。

別表1 日常生活動作の状況（ねたきり）

ね た き り 老 人	事 項	全 介 助	一 部 介 助	自 分 で 可
	ア	歩行	歩行不可能（ねたきり）	付添ひや肩を貸せば歩ける
イ	排泄	常時おむつを使用している	介助があれば簡易便器でできる	自分で昼夜とも便所のできる
			夜間はおむつを使用する	自分で昼は便所、夜は簡易便器を使ってできる
ウ	食事	臥床のままで食べさせなければ食事ができない	スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる	スプーン等を使用すれば自分で食事ができる
エ	入浴	自分でできないので全て介助しなければならない	自分で入浴できるが、洗うときだけ介助を要する	自分で入浴でき、洗える
		特殊浴槽を利用している	浴槽の出入りに介助を要する	
		溝式を行っている		
オ	着脱衣	自分でできないので全て介助しなければならない	手を貸せば、着脱できる	自分で着脱ができる

別表2 精神の状況（認知症等）

認 知 症 問 題 老 人 行 動	認 知 症	重 度		中 度		軽 度	
		ア	記憶障害	自分の名前がわからない、前のことも忘れる		最近のできごとがわからない	
イ	失見当	自分の部屋がわからない		時々自分の部屋がどこにあるのかわからない		異なった環境におかれると一時的にどこにいるのかわからなくなる	
ア	攻撃的行為	他人に暴力をふるう		乱暴なふるまいを行う		攻撃的な言動を吐く	
		イ	自傷行為	自殺を図る		自分の身体を傷つける	
ウ	火の扱い	火を常にもてあそぶ		火の不始末が時々ある		火の不始末をすることがある	
エ	徘徊	屋外をあてもなく、歩きまわる		家中をあてもなく歩きまわる		ときどき部屋内でうろうろする	
オ	不穏興奮	いつも興奮している		しばしば興奮して騒ぎたてる		ときには興奮し、騒ぎたてる	
カ	不潔行為	糞尿をもてあそぶ		場所をかまわず放尿、排便する		衣服等を汚す	
キ	失禁	常に失禁する		時々失禁する		誘導すれば自分でトイレに行く	
判 定	可 ・ 否		調 査 日	年 月 日		確 認 所 長	保 健 師

(否))